

連結業績の概況（当上半期）

建設事業受注高は、複数の大型工事を受注したこと等による当社建設事業の増加を主因に、前年同期比13.7%増の9,689億円となりました。なお、当社の受注高は、開発事業等を含めて同38.5%増の8,268億円となりました。

売上高は、前年同期と同水準で推移し、前年同期比3.8%増の8,132億円となりました。

■ 建設事業受注高 9,689億円（前年同期比13.7%増）

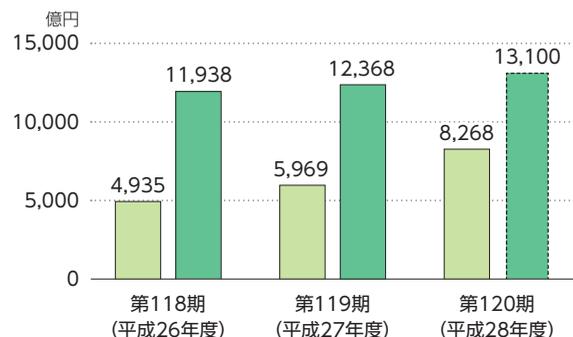


(注) 建設事業に係る受注高を表しており、開発事業等に係る受注高は含まれない。

■ 売上高 8,132億円（前年同期比3.8%増）



■ 受注高〔単体〕 8,268億円（前年同期比38.5%増）



■ 主要受注工事

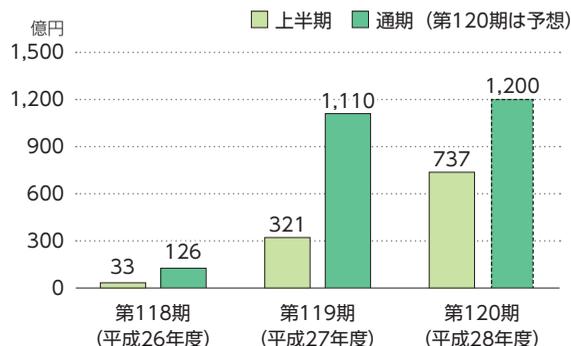
発注者	工事名称
三井物産(株)、三井不動産(株)	(仮称) OH-1 計画新築工事
(株)アルペログランデ	(仮称) 竹芝地区開発計画 (業務棟) 新築工事
東日本高速道路(株)	横浜環状南線 公田笠間トンネル工事
中日本高速道路(株)	新東名高速道路 河内川橋工事
(独)水資源機構	小石原川ダム本体建設工事

連結業績の概況（当上半期）

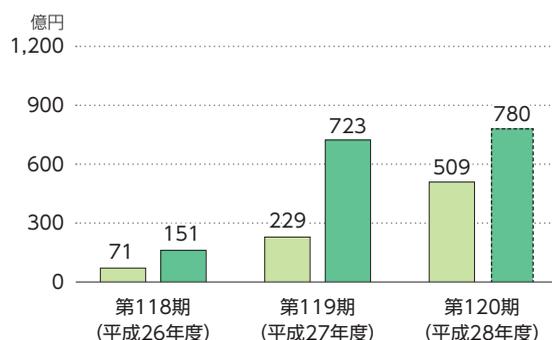
当社建設事業の利益率向上により完成工事総利益が増加したことを主因に、営業利益は前年同期比129.8%増の737億円、経常利益は同108.1%増の764億円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比122.1%増の509億円となりました。

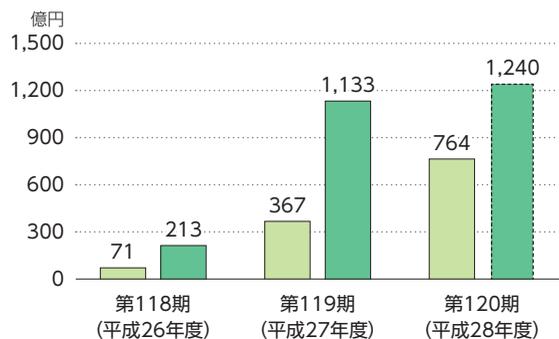
営業利益 737億円（前年同期比129.8%増）



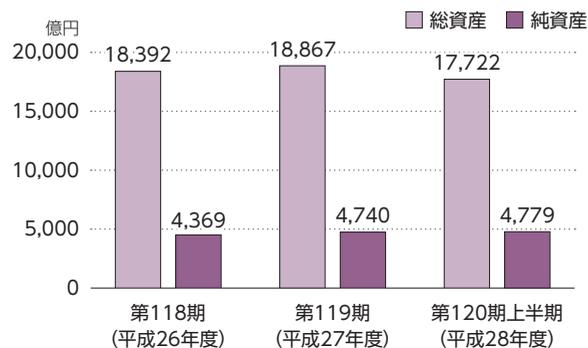
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益 509億円（前年同期比122.1%増）



経常利益 764億円（前年同期比108.1%増）



財産の状況



当報告書に記載の業績予想は、平成28年11月8日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいております。